大阪狭山市教育委員会

大阪狭山市立小・中学校におけるレッドステージ期間中の教育活動について(お知らせ)

令和2年12月3日(木)に開催された大阪府新型コロナウイルス対策本部会議において、府内の新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、「大阪モデル」を「イエローステージ(警戒)2」から「レッドステージ(非常事態)」」として警戒レベルを引き上げることが決定されました(取組期間は 12月4日(金)から12月15日(火)まで)。

大阪狭山市教育委員会では、大阪府新型コロナウイルス対策本部会議における専門家の意見や 大阪府立学校における取組みの基本的な考え方等を踏まえ、レッドステージ期間中における教育活動を下記のとおりといたしますので、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、この「お知らせ」は令和2年12月3日時点での最新の知見に基づき作成したものですが、今後新たな情報や知見が得られた場合には、随時見直しを行うことがありますので、ご了承ください。

1. レッドステージにおける教育活動について

レッドステージにおいても、分散登校・短縮授業は行わず、I 教室40人の通常形態で教育活動を継続します。ただし、感染症対策を引き続き徹底するとともに、下記の特定の教育活動については制限して実施します。

感染リスクの高い	長時間、密集又は近距離で対面形式となる活動等は行いません。
活動	(例)
	・音楽:室内で児童生徒が近距離で行う合唱
	・体育:児童生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりす
	る運動
	・家庭:児童生徒同士が近距離で活動する調理実習
	その他、児童生徒が近距離で行う活動
府県間の移動を伴う	旅行(移動)先の都道府県が大阪からの受け入れを拒否している場合、
教育活動	中止とします。
部活動	各競技団体等のガイドライン等に基づき、一部活動内容を制限する場合
	があります。